

平成 18 年 8 月 31 日

各 位

日本フェンオール株式会社
 代表取締役社長 井口雅雄
 (JASDAQ ・コード 6 8 7 0)
 問い合わせ先
 取締役管理統括部長 寺本隆久
 TEL 03-3237-3561

平成 18 年 12 月期 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)
 中間期業績予想及び通期業績予想の修正について

平成 18 年 12 月期 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日) の業績予想について、平成 18 年 5 月 23 日付発表の同予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 12 月期の連結業績予想の修正

(1) 平成 18 年 12 月期の中間期連結業績予想の修正 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成 18 年 5 月 23 日発表)	6,595	200	87
今回予想 (B)	7,874	526	363
増減額 (B) - (A)	1,279	326	276
増減率	19.4%	163.0%	317.2
前期 (平成 17 年 12 月中間期) 実績	7,330	385	204

平成 18 年 12 月期の通期連結業績予想 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日) について修正はございません

2. 平成 18 年 12 月期の業績予想の修正

(1) 平成 18 年 12 月期の中間期単独業績予想の修正 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成 18 年 5 月 23 日発表)	6,097	201	95
今回予想 (B)	7,728	491	323
増減額 (B) - (A)	1,631	290	228
増減率	26.7%	144.3%	240.0%
前期 (平成 17 年 12 月中間期) 実績	7,487	419	250

(2) 平成 18 年 12 月期の通期単独業績予想の修正 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成 18 年 5 月 23 日発表)	14,345	867	455
今回予想 (B)	15,795	887	469
増減額 ((B) - (A))	1,450	20	14
増減率	10.1%	2.3%	3.0%
前期 (平成 17 年 12 月期) 実績	15,356	925	512

(修正の理由—連結)

売上高の上方修正の主な要因は、①SSP 部門の大型ガス消火設備工事の完成による売上増 ②サーマル部門の半導体・液晶業界の好況の影響を受けた売上増、③メディカル (医療) 部門の海外向けの新型透析装置の伸びなどの影響等です。結果、中間期は 3 部門増収の 7,874 百万円となる見込みです。下期は各部門堅調に推移する見込みです。

利益面では、上記増収による売上総利益の増加及び粗利益率の改善などにより、経常利益は中間期では 526 百万円 (前回予想比 326 百万円増/163.0%増)、中間純利益は 363 百万円 (前回予想比 276 百万円増/317.2%増) となる見込みです。

以上